



フランスにおける JET プログラムの取り組み ～オンラインでも活躍するフランス人 CIR！～

(一財)自治体国際化協会パリ事務所 所長補佐 甘利 祐一(山梨県派遣)、竹内 祐貴(福井市派遣)

JET プログラム説明会の実施

2021年12月から翌年2月にかけて、JETプログラムに関する学生向け説明会が在仏日本国大使館の主催で開催されました。例年、説明会はパリ大学などのキャンパスで日本語専攻学生を対象に行われていましたが、2020年度はコロナ禍の影響により全てオンライン開催となりました。2021年度は12月にパリ市内のパリ大学および国立東洋言語文化研究所(イナルコ大学)で開催したほか、2月にはストラスブール大学、トゥールーズ大学、リヨン大学など各地の大学と協力しオンラインでも開催しました。

2月のオンライン説明会では、国際交流員(CIR)として4年間新潟市で勤務したイブライム・ダイエさんが、当時の写真を多く用いながら経験談を語りました。市での通常業務として文書翻訳を行っていたほか、市内の小学校を訪問し生徒と一緒に給食を食べたことなどを説明しました。また、フランスで開催された日本文化紹介事業「ジャポニズム2018」ではおにぎり作りワークショップに参加したり、新潟市の姉妹都市であるナント市で開催された姉妹都市提携10周年記念事業で市長に同行し通訳を務めたことなど貴重な経験も紹介してくれました。

2021年度の説明会では計180人を超える学生が参加し、日頃の業務内容や、必要な日本語および英語のレベルなどについて多くの質問が寄せられ、JETプログラムへの関心の高さが伺えました。



新潟市での業務を振り返るダイエさんの経験談

オンライン観光PRで活躍するCIR

2021年12月28日、フランス語圏の個人旅行者に向けた観光PRのため、動画のライブ配信が行われ、兵庫県豊岡市でCIRとして活躍するジャド・ヌネズさんが大きな役割を果たしてくれました。この企画は、日本の観光PRとJETプログラムの紹介とを目的に、クレアパリ事務所と日本政府観光局(JNTO)パリ事務所が連携して実施した新たな試みです。

ライブ配信では、事前に制作した城崎温泉の紹介映像と、パリと豊岡市を結んだやり取りを通じ、豊岡市の特徴や観光スポット、特産品などを紹介しました。城崎温泉からの風情のある映像に加え、フランス人の目線からフランス語で日本の観光地を紹介することで、興味深い内容となり、多くの視聴者に豊岡市の魅力が伝わったと思います(クレアパリ事務所 Facebook から実際の動画をぜひご覧ください)。



城崎温泉について説明するヌネズさん

JETプログラム説明会と豊岡市のオンライン観光PRでは、新旧フランス人JETの活躍により、それぞれ大きな効果をあげることができました。今後も、クレアパリ事務所は、日仏交流の懸け橋として各地で働くJET参加者の皆さんと協力しながら、さらなる日仏交流促進の推進に尽力していきます。